

# 宗像・沖ノ島から、日本の信仰と文化をたどる

福岡県にある世界遺産「<sup>むなかた</sup>神宿る島」<sup>おきのしま</sup>宗像・沖ノ島と関連遺産群は、古代朝鮮半島への航海の安全を祈る国家的な祭祀が行われた「<sup>さいし</sup>神宿る島」、沖ノ島への信仰の軌跡を伝える遺産群です。

古来の自然崇拜の様相をよく残しているとともに、日本の文化や信仰が交流の中で育まれてきたことを物語ります。

本遺産群と地元の歴史文化施設に加えて、本遺産群を基軸に日本の信仰・文化の歴史をたどる上で接点の多い6つの歴史文化施設について、その魅力や本遺産群との関係を紹介します。

福岡・宗像から遙か遠く離れた各施設ですが、機会があればぜひ直接見て、感じていただければと思います。

# ハルカムナカタ

宗像・沖ノ島から

日本の信仰・文化をたどる

ミュージアムガイド



## 沖ノ島を知る、感じる ミュージアムガイド

詳細は冊子「ハルカムナカタ」をご覧ください！

### ■ 世界遺産ガイダンス施設 海の道むなかた館（宗像市）

宗像大社辺津宮の向かいにあり、訪れることのできない沖ノ島の古代祭祀遺跡を中心に、遺産群の価値や魅力を紹介しています。



### ■ 福津市カメラアステージ歴史資料館（福津市）

「新原・奴山古墳群」のほか、同古墳群を含む国指定史跡「津屋崎古墳群」を多彩な副葬品とともに展示・解説しています。



### ■ 九州国立博物館（太宰府市）

太宰府天満宮に隣接し、常設展示「文化交流展示」の中には、沖ノ島で発見された奉獻品（宗像大社所蔵）を展示するコーナーがあります。

### ■ 九州歴史資料館（小郡市）

福岡県立の歴史系博物館で、大宰府史跡からの出土品をはじめ、古墳出土品や仏像、古文書などで、九州・福岡県の歴史を解説しています。



### ■ 宗像大社神宝館（宗像市）

宗像大社辺津宮の境内にあり、沖ノ島で発見された奉獻品約8万点（すべて国宝）を収蔵・展示している施設です。



### ■ 大島交流館（宗像市大島）

「神守の島」をコンセプトに、大島の人々と沖ノ島とのつながりを、迫力の3面スクリーン映像やパネルなどで解説・紹介しています。

